

在宅医療推進協議会チーム

① 連携支援室からの報告

- ・11月16日にワールドカフェ形式の研修会開催が決定しており、82人から申し込み（医療機関、居宅介護支援事業所、有料老人ホーム、グループホーム等の関係者が市内・外より参加予定）

② ICTについて

- ・システムに関して今年度はモニターの機関に依頼、最低でも3か月のモニター期間を設定し、あんしんノートを使用している患者を対象に、ICTでの情報共有を行う
- ・ICTの運用に伴い、利用者を管理する管理者が必要である
- ・ICTを家族・本人が確認できるシステムにするのか
- ・患者情報を検索する際、内科と整形と違う科や違う病院になった時に、漏れが発生しない体制を構築できるか

③ 在宅医療の手引きア〜クに関して

- ・委員で協力して目標設定をした方が、判断や批評の共有化がしやすいのではないか
- ・「ア・ウ・エ」の3点に関してはICT・あんしんノートの活動に通ずる部分が多くある

地域ケア会議チーム

④ 取り組み課題の決定に向け

- ・ごみ出しについては担当部局が引き続き現状での運用を考えている
- ・コミバスは法律に基づいて運営しており増便は難しい
- ・自助の増強に向け住民の自助意識を向上させたい
- ・80・50問題等に特化した課・窓口は設置できないか
- ・80・50問題について困る人々（部署）、機関で集まり対象者の自助について議論する

※地域ケア会議チームとして80・50問題について取り組む意向を決定、次回親会議で詳細を報告

以上